



イベント 終了しました

記念講演 記憶から記録へ、そしてまた記憶へ～本の始まりと終わり～

内容	～特別展「終わりから始まるものがたり－25の問いと100冊の本」関連イベント～ 口伝えで正確に「記憶」されてきたテキストを文字によって「記録」として纏められたものが「本」であり、それを読むことで私たちの記憶へと残ります。しかし、今の私たちは、本をはじめとしてパソコンや携帯など外部記憶媒体に頼りすぎ、自分の記憶に残すことをおざなりにしてはいませんか。本講演会では本の虫とまでいわれ、本を知り尽くすお二人に危機的な状況下における「記録」の危うさや、確かな記憶を増やすうえで欠かすことのできない本という存在についてお話いただきます。
日にち	2013年09月26日（木） 19:00から20:30
日にち説明	当日の受付開始 18:30～
場所	4階 スタジオプラス（小ホール）
発信者	千代田区立日比谷図書文化館

定員	60名（申込順）
参加費用	1500円
講師・出演者	荒俣 宏 / 高宮 利行
プロフィール	荒俣 宏（あらまた ひろし） 博物学者・翻訳家 高宮 利行（たかみや としゆき） 中世英文学者・慶應義塾大学名誉教授
主催	千代田区立日比谷図書文化館
問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館（03-3502-3340）
申込期間	2013年07月05日 12:00 から2013年09月26日 19:00
申込方法	電話(03-3502-3340)、Eメール(college@hibiyal.jp)、来館(1階受付)いずれかにて、①講座名(または講演会)、②お名前(よみがな)③電話番号をご連絡ください。

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2013年 09月						
	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30					

発信日	2013.07.09
-----	------------

[ツイート](#)